

二葉

東京支部だより

第 22 号

平成 29 年 8 月 15 日発行
諏訪二葉高等学校同窓会
東京支部編集委員会

題字 今井 綾子(高女 28 回)

同窓会は様々な喜びを与えてくれる存在

東京支部長 五味 のりほ

会員の皆様には、ますますお健やかにおすごしのことと存じます。

まず初めに、会員の皆様のご協力により、平成 29 年東京支部総会を無事に終了できましたことに、厚く御礼申し上げます。

総会では、平成 29 年度から維持費を 2,000 円に改定すること、29 年度役員を選出方法は、輪番制を基本的とし、輪番制で選出出来なかった場合は輪番制に加えて自薦・他薦により選出することについてご承認を頂きました。

さて、母校は今年創立 110 周年の記念の年を迎えました。心よりお祝い申し上げます。

東京支部もまた、昭和 25 年 4 月に再設立されてからまもなく 70 周年を迎えようとしています。この間、財政面の厳しさ、役員を選出の難しさなど多くの課題に直面しながらも途切れることなく脈々と続いてきました。

同窓会に対する思いは人それぞれでありますし、同窓会には関心がない方もいます。昨年一年間役員として同窓会に参加し、先輩方の知性に溢れ颯爽とした姿に出会うことができました。真摯に頑張る若い同窓生に出会う

こともできました。

また、私事ですが 10 年近く続いている 25 回生の同期会は大きな楽しみとなっています。

豊かに水をたたえる諏訪湖のように、同窓会とはそこにあって様々な喜びを与えてくれる存在であると思います。遠く離れても、波のさざめきが胸に浮かびます。

私たちの同窓会です。総会にぜひ多くの方々にご出席いただきますようお願いいたします。また、久しぶりに同期会などを開いてみませんか。東京支部では、初めて同期会などを開催する場合の通信費を予算化しております。同期会の楽しさこそが、同窓会の基礎ではないかと考えております。どうぞお気軽にご相談ください。

最後に、今年度は、維持費が 2,000 円に改定されたことを会員の皆様にご理解頂き、維持費の納入率の向上を図ることに努めて活動していきたいと思えます。

会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



総会で傘寿の皆様へ贈られた花束

豊かな支部活動の源として ～維持費ご協力のお願い～

東京支部長 五味 のりほ

同窓会東京支部の維持費は、平成 2 年度から 27 年間に亘り 1,000 円でした。

しかし、近年の維持費納入額は、平成 18 年度は 163 万円でしたが、平成 23 年度は 131 万円、平成 28 年度では賛助会費 25 万円を加えて 98 万円と、激減しています。

これから先、会員数が増加することは考えにくく、維持費納入率の向上が大きな課題となっています。平成 28 年度は賛助会費納入者を加えて 29% でした。納入率が上がらなければ、1,000 円の維持費のままでは毎年およそ 140 万円の支部活動経費を維持していくことはできません。

平成 28 年度に、東京支部会員の全員 3,669 名に支部の活動に対するアンケート調査を行い、445 名の方からご回答を頂きました。会費については 2,000 円に改定することに賛成の方は 47%、反対の方は 40% でした。他に

も多くのご意見をお寄せ頂きました。さらに、11 月の幹事会においても議論を重ね、様々なご意見を受けて、平成 29 年総会に維持費を 1,000 円から 2,000 円に改定する議案を提出いたしました。

総会では、出席者数(採決時点)131 名のうち、賛成 129 名の挙手により、維持費は平成 29 年度より 2,000 円に改定することをご承認頂きました。今回の改定が、10 年先あるいはそれ以上先の未来においても、豊かな支部活動の源となるものであることを願っております。

なお、80 歳を迎えられた会員の皆様には、任意でございますが、賛助会費として 1,000 円からのご支援をお願いいたします。

この度の維持費の改定にあたり、東京支部会員の皆様のご理解と、ご協力をお願いいたします。

「本朝うた語り抄」より『信太妻』

朗読家 齊藤 由織氏
(諏訪二葉高等学校 27 回生)

第一部の公演は、諏訪二葉高校 27 回生で、東京支部の事務局としてご尽力いただいております。まず朗読家の齊藤由織氏をお迎えしました。

高校では放送委員会に所属、

NHK 全国高校放送コンテスト朗読部門出場をきっかけに朗読を始められ、日大芸術学部在学中より西澤實氏に師事し、現在は定期公演の他、様々な朗読会を主催、客演されています。またフジテレビアナウンサーによる朗読舞台「ラブシーン」の朗読指導を経て、プロ、アマチュアの指導で活躍されています。

演目の「本朝うた語り抄」より『信太妻』は、歌舞伎の「声



屋道満大内鑑「葛の葉」として有名な作品ですが、もともとは江戸時代に大流行した説教節として語られていたものです。恩師西澤實氏の脚本で語っていただきました。

物語は、安倍保名(あべのやすな)という若者が信太の森で狐を助ける場面から始まりました。その狐は葛の葉という女の姿になり、恩返しのために、瀕死の保名を懸命に看病し命を救います。やがて夫婦となり、後の陰陽師安倍晴明となる子をもつけますが、狐の姿を見られてしまい、断腸の思いで愛する夫や子の元を去り、信太の森へ帰るといってお話です。

着物姿で現れた齊藤さん。ひとりの声で情感豊かに何役も演じ分ける表現力は素晴らしく、物語の世界へ引き込まれました。



最後に、声優・俳優・アナウンサーにはおなじみの練習法「外郎売(ういろうつり)」を披露していただきました。長文の早口言葉を一気に語られた発音と滑舌の素晴らしさに、目を見張りました。斉藤さん、ありがとうございました。(野尻)

最後に、声優・俳優・アナウンサーにはおなじみの練習法「外郎売(ういろうつり)」を披露していただきました。長文の早口言葉を一気に語られた発音と滑舌の素晴らしさに、目を見張りました。斉藤さん、ありがとうございました。(野尻)

「外郎売 抜粋」
ひとつへぎへぎにへぎほしはじかみ
盆豆 盆米 盆ごぼう
つみ蓼 つみ豆 つみ山椒
書写山の社僧正
粉米の生噛み 粉米の生噛み
こん粉米のこ生噛み
縹子 縹子 縹子 縹子
親も嘉平 子も嘉平 親嘉平
子嘉平 子嘉平 親嘉平
古栗の木古切り口
雨合羽か番合羽か
貴様の脚絆も皮脚絆
われらが脚絆も皮脚絆

総会報告

東京支部副支部長
江原 美規子

5月14日(日)アルカディア市ヶ谷において東京支部総会が、参加者136名の出席により開催されました。来賓として母校小池良彦校長先生、同窓会本部より竹花光子同窓会長、桜田智子、小林真里枝副会長にご出席を賜りました。

第一部の公演は、朗読家として活躍されている齊藤由織氏(高校27回生)による朗読、「本朝うた語り抄」より『信太妻』が語られました。

第二部の総会は、神長副支部長の司会により開会、校歌斉唱後、前支部だより発行後連絡のあった物故者に、謹んで黙祷を捧げました。議事に先立ち28年度濱田支部長より「同窓会の厳しい課題の解決に向けて一年間取り組んできた。東京支部は大きな方向転換期を迎えている。本日(この日)の総会に改変を期待する」との挨拶がありました。続いて小池校長先生と竹花同窓会長より「祝辞を賜り、母校創立百十周年記念事業の内容をご紹介頂きました。

議長に25回生の浅野妙子さんが選任され、「維持費2千円への改定案」は、活発な討議後挙手による採決を行い、可決されました。役員選出案においては、内規に定めた輪番制による役員選出の厳しい現状が理解され、自薦・他薦による役員選出が承認されました。また、事業計画案、予算案、すべての議案が承認され、総会を終了することができました。議長の手際の良い進行に、盛大な拍手が送られました。

第三部の傘寿を祝う会は、高校8回生15名の皆様を祝し、花束が贈られました。代表して宮川秀世様より「東京支部の歴史とこれからの支部活性化に期待し、今後とも支援します」と熱き思いが語られ、東京支部への寄付金が贈呈されました。

総会において、皆様のご協力により支部の課題解決に向け、忌憚のない意見交換がなされたことに、心よりお礼申し上げます。



濱田支部長(左)と浅野議長



小池校長先生

傘寿の皆様からのお手紙

総会終了後、傘寿の高校八回生の皆様から温かいお手紙をいただきましたので、ご紹介いたします。

紙面の都合上、一部割愛させていただきます。

■朝倉 明子様

この度は、総会で傘寿を祝っていただき、ありがとうございます。希望と誇りを持って入学し、青春のひとときを共有した同窓生からのお祝いとはとてもうれしく思いました。支部長濱田さん手作りの盛花が壇上に並べられ、好きなものに自分の名前カードをつけてくださいとのこと、15名の80歳は乙女心にかえり、うきつきと選びました。楽しい思い出でした。

■富田 百々代様

先日は傘寿のお祝いをして戴きありがとうございます。今まで、先輩達が祝いのステージに並ぶ姿を目にするたびに、感動しておりました。私は早くに連れ合いを亡くし、仕事第一で家庭を守り青息吐息の日々でした。二葉のお役を引き受けることもできず、申し訳なく思っております。こうして傘寿まで生きてこられたことに驚いています。これは二葉で育てていただいた「素直であれ」「本気で働け」「ありがたさを思え」の精神が、私の生きる力となってくれたのだと思っています。心のこもった手作りの小さな花束を、ほどいて水盤に一本一本生けてやりました。見事に元気がでした。水

■小林 郁子様

支部長お手製の素敵な花束ありがとうございます。私達八回生は高女の校風が残っている中で、の在学生活でした。男女共学の中学校から、女学生は

をかえるたびに、楽しく充実した総会の一日を思い出しています。本当に有難うございました。

■東 征様

お心のこもったあたたかい傘寿のお祝いをしていただき、ありがとうございます。花束の力サブランカの香りがよるこびを添えてくれました。

私事ですが、東京同窓会には明治生まれの母、姉二人、そして私と四人がご縁をいただき、日本青年館に三人の姉妹が同席したことなど、思い出されます。共通の話題、誇り、二葉魂です。同期会の活性化と会員相互の協力のもと、同窓会がますますの発展を祈念し、御礼いたします。

■藤森 道子様

傘寿祝いの温かい言葉、卓上花、後日送られてきた写真、至れり尽くせりのおもてなし、本当に有難うございました。

総会時の青木武子さんのお話しに、27年前の平成2年、高校八回生3人が記録係として、支部だより「二葉」の発行スタートに関わったことを思い出しました。原稿集めから紙面のレイアウトまで、苦心が報われた瞬間でした。

毎年、当然のこととして参加してきた総会ですが、特に今回は、会員減少や財政難の中、何とか支部を存続しようという役員や会員の皆さんの情熱が伝わってきて、胸が熱くなりました。

若い会員が増加しますように祈りながら、本当に長い間お世話になりました。

■宮川 秀世様

役員のみな様、総会はお疲れ様でした。私も八回生のために傘寿の会を催して下さいます、ありがとうございます。まだ、お花は元気にしています。

同期会「八葉会」は50回の長きに亘り続けて参りましたが、6月6日を以て幕を閉じることになりました。

諏訪市のホテルで開かれた最終回の八葉会には、全国から86人が出席しました。同会2回目の記念誌も発行いたしました。学び合い語り合い、50回を重ねた会は、新聞でも報道され、盛会のうちに幕

を閉じました。

最後に、東京支部への希望ですが、総会の際の講演会は今後とも存続してください。

■匿名

年会費2千円は大賛成です。もう50年以上も経ち、当時は5千円以上の価値だと思いましたが、ぜひがんばって役員様よろしくお願いします。少し思ったのですが「募金箱」を入口に置かれると、私も少しでも入れたいくなります。



若々しく美しい傘寿の皆様

平成28年度 決算報告
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1. 本会計

<収入の部>

(単位:円)

項目	予算	収入	備考
1 前年度繰越金	954,290	954,290	
2 維持費	800,000	727,000	
3 賛助会費	0	250,548	
4 寄付金等	0	211,000	7回生有志、他2名様
5 雑収入	500	108,847	預金利子、幹事会費
6 同窓会基金より	350,000	350,000	
収入合計	2,104,790	2,601,685	

<支出の部>

(単位:円)

項目	予算	支出	備考
1 総講師謝礼・お車代	120,000	0	総会収入から支払い
2 会場費・諸経費	320,000	99,998	総会案内、総会資料、会場費
3 「支部だより」作成費	200,000	114,580	「支部だより」第21号印刷費他
4 弔慰金	5,000	3,102	弔文レタックス
5 役員・事務局費	200,000	182,098	役員通信費・交通費他、事務局人件費
6 役員会議費	120,000	126,702	役員会会場代他
7 幹事会費	100,000	116,333	幹事会2回(案内葉書・会場費、弁当代他)
8 送料・通信費	300,000	417,079	「支部だより」送料他
9 印刷・コピー費	5,000	45,768	資料印刷(用紙、インク、コピー代)
10 事務用品費	10,000	410	監査記録帳
11 渉本部関係	30,000	13,200	本部理事会交通費
12 外連合同窓会	20,000	4,000	東京同窓連、南信同窓連(会費・交通費)
13 雑費・予備費	5,000	18,419	振込手数料・同期会開催支援他
支出小計	1,435,000	1,141,689	
14 次年度繰越金	669,790	1,459,996	
支出合計	2,104,790	2,601,685	

2. 東京支部同窓会基金

(単位:円)

項目	予算	実行額	備考
1 前年度繰越金	3,052,000	3,052,000	
2 寄付金		50,000	7回生白樺会様
3 平成28年度引当金	▼350,000	▼350,000	本会計振替
合計	2,702,000	2,752,000	次年度繰越金

上記のとおりご報告いたします。平成29年3月31日

会計 内田真理子 印 和田 靖子 印

上記は監査の結果、間違いのないことを認めます。平成29年4月15日

会計監査 伊藤みすゞ 印 折田 佳月 印

平成29年 総会会計報告

<収入の部>

(単位:円)

項目	金額	備考
1 会費	715,000	5,000円×143名(出席136名、欠席7名)
2 御祝儀	20,000	二葉本部より
3 諸経費	120,809	H29年度本会計より
合計	855,809	

<支出の部>

(単位:円)

項目	金額	備考
1 講師謝礼・お車代	120,000	斉藤由織様
2 会食費用	559,198	宴会場使用料 199,800円、 食事代・和菓子・お茶 325,728円、 設備費(ステージ・演台・マイク 他) 23,652円、 サービス料 50,836円、値引き -40,818円
3 総会資料印刷代	118,472	葉書用紙等13,345円、案内状・資料印刷費 19,034円、郵送代(案内状等)86,093円
4 雑費	58,139	贈呈花束代19,200円、来賓お土産代1,620円、 総会準備食事代16,292円、交通費、20,055円、 包装用紙972円
合計	855,809	

上記のとおりご報告いたします。平成29年6月10日

会計 内田真理子 印 和田 靖子 印

上記は監査の結果、間違いのないことを認めます。平成29年6月10日

会計監査 中村ちづる 印 原 素子 印

平成29年度 予算

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

1. 本会計

<収入の部>

(単位:円)

項目	予算	備考
1 前年度繰越金	1,459,996	
2 維持費	1,000,000	
3 賛助会費	200,000	
4 寄付金等	0	
5 雑収入	500	預金利子他
6 同窓会基金より	0	
収入合計	2,660,496	

<支出の部>

(単位:円)

項目	予算	備考
1 総講師謝礼・お車代	120,000	
2 会場費・諸経費	200,000	総会案内、総会資料、会場費
3 「支部だより」作成費	260,000	「支部だより」第22号印刷費他
4 弔慰金	5,000	弔文レタックス
5 役員・事務局費	200,000	役員通信費・交通費他、事務局人件費
6 役員会議費	120,000	役員会会場代他
7 幹事会費	120,000	案内葉書、会場費他
8 送料・通信費	430,000	「支部だより」送料他
9 印刷・コピー費	50,000	封筒・資料印刷代、インク代、コピー代他
10 事務用品費	10,000	役員会資料代、事務用品代他
11 渉本部関係	30,000	本部総会等交通費
12 外連合同窓会	20,000	東京同窓連、南信同窓連関連費用
13 雑費・予備費	20,000	払込取扱票印字代、同期会開催支援他
支出小計	1,585,000	
14 次年度繰越金	1,075,496	
支出合計	2,660,496	

2. 東京支部同窓会基金

(単位:円)

項目	予算	備考
1 前年度繰越金	2,752,000	
2 引当金	0	
合計	2,752,000	

平成29年度 事業計画

1 主な会議・会合

平成29年定期総会 平成29年5月14日(日)
役員会 6月～30年5月毎月1回(8月と12月を除く)
幹事会 平成29年11月12日(日)
会場 主婦会館プラザエフ
平成30年定期総会 平成30年5月19日(土)
会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)

2 主な事業 課題への対応

- ①同窓会維持費改定の周知及び納入率向上
・学年幹事を通じての納入依頼(再確認依頼)
- ②支部だより「二葉」第22号発行
- ③若い世代(男性会員を含む)の会員の拡大
・新規会員の開拓
・同期会、クラス会開催支援
・若い世代の学年幹事開拓(支部だより発行時に呼び掛け)
- ④時代に対応した同窓会の運営推進
・会員の活動紹介と応援(会報への寄稿掲載等)
・総会、幹事会、役員会等の土日開催
・諏訪二葉高等学校同窓会本部との連携
(理事会参加、110周年記念行事参加、情報交換等)
・会員相互の情報交換としてのTwitter, Facebook等の活用
- ⑤同窓会東京支部役員の在り方についての再検討
・事務局の固定化、役員の負担軽減化
・役員選出方法の検討

平成29年度

役員紹介

- ① 出身地・出身中学校
- ② 二葉の思い出の場所
- ③ 同窓会東京支部への抱負



【支部長】

- 五味 のりほ (牛山)・25 回生
- ① 茅野市・茅野北部中
- ② 落ち葉をかき集め、焼き芋をした校庭。
- ③ 気軽に楽しく参加できる同窓会にしたいです。

【副支部長】

- 村松 多寿子 (白鳥)・25 回生
- ① 岡谷市・岡谷北部中
- ② たくさんの本と雑誌を読みふけた図書館。趣のあるたずまいが好きでした。
- ③ 役員の負担の少ない同窓会運営を考えたいと思います。

【副支部長、南信同窓連・東京同窓連理事】

- 江原 美規子 (兩宮)・14 回生
- ① 諏訪市・上諏訪中
- ② 体育館の部室。部室での友との語りいと昼食。
- ③ 男性会員の確保。

【副支部長】

- 神長 こぎく (小池)・24 回生
- ① 富士見町・富士見高原中
- ② 仲間と汗を流したグラウンドと大根坂。
- ③ 今年もお世話になります。「繋ぐ」を意識していきたいです。

【会計】

- 加藤 妙子 (宮澤)・30 回生
- ① 下諏訪町・下諏訪中
- ② 校門付近から見える校舎及び庭の風景。登校時、大根坂を上り切った末に見る校舎に安らぎを覚えた。
- ③ 微力ながら明るく元気にそして楽しく一年間努めました。

【会計】

- 戸田 敏恵 (平澤)・30 回生
- ① 茅野市・長峰中
- ② 二葉名物「大根坂」と鷹の絡まる校舎。
- ③ 青春時代の絆が繋がっていくように、微力ですが、お手伝いさせていただきます。

【記録】

- 大谷 浩美 (笠原)・35 回生
- ① 岡谷市・岡谷北部中
- ② 友と語りながら3年間登って下った大根坂。
- ③ 微力ですが少しでもお役に立ちたいと思います。

【記録】

- 高杉 多実 (宮坂)・35 回生
- ① 茅野市・長峰中
- ② 化学室奥階段下の写真部暗室
- ③ 楽しみます！

【記録】

- 野尻 光子 (小林)・35 回生
- ① 茅野市・長峰中
- ② 天文クラブの活動の場、屋上。流星観測は貴重な体験でした。
- ③ ご縁に感謝し、伝統ある母校のお役に立てれば幸いです。

【事務局】

- 瀧田 由織 (齊藤)・27 回生
- ① 諏訪市・上諏訪中
- ② 放送室
- ③ 僅かながら、今期は若い世代からの維持費納入があります。先輩方に支えられてはいますが、維持費の納入が増える事を期待しています。



- 戸田敏恵 高杉多実 村松多寿子
- 中村ちづる 野尻光子 江原美規子
- 原素子 大谷浩美 五味のりほ
- 瀧田由織 神長こぎく 加藤妙子

平成29年度 東京支部 代表幹事名簿

2017. 7. 7 現在

回生	氏名	旧姓	回生	氏名	旧姓
9	千田 洋子	中島	27	川村 智子	川村
10	三浦 一重	安達	28	大宮 澄江	根橋
11	守屋 静子	寺平	29	内田真理子	増澤
12	酒井 久江		30	谷口 文	宮坂
13	伊藤 久子	熊井	31	松木きよみ	山田
14	永田 福子	牛山	32	彰 陽子	増井
15	稲村 和子	武居	33	藤森ゆり子	塩原
16	日野 佳子	中山	34	池上 敦子	浜
17	覚本 秀子	山田	35	新堀 千春	小松
18	中坪 清子	小沢	36	川口 洋子	藤森
19	両角 秀子	両角	37	杉原 佳容	河上
21	原 しげ子	矢ヶ崎	38	大高さち子	宮坂
22	伊東みふね	伊藤	39	大庭 節子	細田
23	宇田川美和子	五味	40	藤井みさき	大田
24	外岡美智子	竹村	41	津田 恵美	小林
25	芝山 千鶴	両角			

※個人情報保護のため、電話番号は掲載いたしません。

【会計監査】

- 中村ちづる (大久保)・28 回生
- ① 諏訪市・上諏訪中
- ② 二葉の豊かな美しい自然が印象的です。
- ③ 夫が肝硬変のため、ご迷惑をおかけします。

【会計監査】

- 原 素子 (原)・28 回生
- ① 富士見町・富士見高原中
- ② 昇降口前の伝言板
- ③ 若い同窓生ともお話ししたいです。



「東京支部だより」の立ち上げ

高女36回生 青木 武子

五月十四日に東京支部総会に伺いました。市ヶ谷駅を出ると、随所に会場までの案内板を持った同窓生の方が立っておられました。通り掛りの人の中には「諏訪湖のそばの学校なのね」と言っている方もいました。高女の参加者は、三十四回生の矢崎さんとこの四月で卒業を迎えた三十六回生の私だけでした。

私は昭和二十一年に二葉の専攻科を出て長地中学校（現岡谷東部中学校）の音楽教諭として勤務している時に、後の大蔵事務次官の谷村裕氏の紹介で、大蔵省の役人だった主人と結婚しました。一人の子供にも恵まれました。二度のワシントン勤務にも同行し、子育てと要人達を招いてのホームパーティーを開催するなど、忙しくても貴重な経験をさせていただきました。

海外生活に疲れた時には、二葉の校門に立って眼下に見える諏訪湖の凜として優しい姿が脳裏に浮かびました。

我が諏訪二葉高等学校に幸あれ！



私が第一号（東京支部のあゆみ）を発行してから、「東京支部だより」の発行を続けて下さっている後輩の皆様方を頼もしく感じ、また心から感謝致しました。

私は昭和二十一年に二葉の専攻科を出て長地中学校（現岡谷東部中学校）の音楽教諭として勤務している時に、後の大蔵事務次官の谷村裕氏の紹介で、大蔵省の役人だった主人と結婚しました。一人の子供にも恵まれました。二度のワシントン勤務にも同行し、子育てと要人達を招いてのホームパーティーを開催するなど、忙しくても貴重な経験をさせていただきました。

※青木武子様から「二葉支部のあゆみ」（左写真）を拝借しました。平成2年2月1日発行の、B5版18ページからなる大作です。内容は、本部同窓会会長・学校長はじめ多くの先生方・藤原てい氏からの寄稿、総会報告、歴代支部長を迎えての座談会、学年トピックスなど盛りだくさん。中でも、経済企画庁長官高原須美子氏の講演記録は5千字にも及び、役員の皆様の熱意が感じられます。また、東京支部沿革には大正期から昭和・平成に至る沿革がまとめられ、貴重な資料になっています。

保存させていただきましたので、いづれ公開できるようにしたいと思います。

「東京支部沿革」より抜粋

- ・大正12年5月 総会
- ・昭和18年5月 太平洋戦争により一時休止
- ・昭和20年5月 東京大空襲により名簿と記録すべて焼失
- ・昭和25年4月 再結成大会
- ・その後毎年総会開催



母校だより

創立110周年記念式典関連事業

【記念式典】

日時 10月14日(土)

- ・記念式典 午前9時40分～10時40分
- ・記念講演 午前11時～12時30分
二世 井上松次郎氏(能楽師 狂言方和泉流)
狂言解説、体験付実演、狂言披露

会場 岡谷市カノラホール

※詳細は後日公表される諏訪二葉高校同窓会ホームページをご覧ください。

【10年誌刊行】付「初代校長 岩垂今朝吉先生を偲ぶ」(別冊)

100年誌以降の10年を記録としてまとめたもの。非売品。式典で参加者に配布。

【第10回記念ロビーコンサート】

日時 8月12日(土) 午前10時30分～12時

会場 諏訪二葉高校玄関ロビー

演奏 諏訪二葉高校音楽部(合唱)、高橋ちえ子(リードオルガン)、林詩乃(チェロ)、小口希代子(ピアノ)他

【同窓会ホームページ全面リニューアル、教育環境整備】

・二葉生もお点前披露 諏訪不言会初釜

1月21日諏訪不言会が初釜を行い1、2年生人が参加した。同会は諏訪高女で茶を通して情操教育に取り組んだ教育者奥田正造の教えを受け継いでいる。

・第72回国民体育大会スケート競技

1月29日に行われた少年男子1万円で、原田佳祐(諏訪二葉高校3年)は3位となった。

・上諏訪駅周辺の商店街を盛り上げる「古本カフェ」

諏訪二葉、諏訪清陵、諏訪実業、下諏訪向陽の生徒12人でつくる「Team Suwaction(チームスワクション)」が4月1日午前10時から「古本カフェ」を行った。

ご寄付をいただきました

- ・6回生有志の皆様から……………5万円
- ・7回生有志の方から……………5万円
- ・8回生八葉会様から……………23万円
- ・27回生有志の方から……………5万円

皆さまありがとうございます。心よりお礼申し上げます。ご厚意に応えられるよう、有意義に使わせていただきます。

輝く同窓生④

同窓生の今（29回生）

高校29回生 和田靖子

く、医療提供者の努力と献身に支えられています。さらに日赤の使命である国内外救護活動に

窓会でこの会館を利用しているのを見かけ、市ヶ谷駅から徒歩3分という立地に加え、何より民間ホテルより安価な点から提案させていただきました。お役に立てて幸いです。

財政難の同窓会にとってアルカディアで総会を開催できたことは正に天の助け！かよさんの尽力に心から感謝します。

最後に旧会計担当の和田靖子から一言。

高校29回生は昨年度同窓会の会計を担当しました。故郷を離れて40年、一葉の先輩諸姉妹の方々と密な時間を過ごし、その生真面目さ、情の厚さ、純粋さは15才から3年間心の奥に刻み込まれ、精神的故郷にあったことを再認識しました。会計担当の2名を含む29回生に今を尋ねてみました。

「日赤といえば、二葉生にとつては角間橋の先にそびえていた諏訪赤十字病院が思い浮かぶのではないのでしょうか？何かあれば日赤であり、大なり小なりお世話にならなかつた人はいないのではと思います。現在私はその母体である日本赤十字社本社内、日本赤十字社病院長連盟で事務局長補佐をしています。全国には諏訪のような日赤所管病院が大小92あり、その92名の院長が私のボスです。業務内容は一言でいえば病院のチアアップ。国の医療制度改革の下、医療提供側を取り巻く環境は大変厳しい状況で経営者の院長が元気でないと病院も元気がなく、医療を提供する力が衰えます。世界に誇る素晴らしい医療保険制度を持ち、どこでも良質な医療を享受できることは、当り前のことではな

院間の連携と親睦を深める事が必ず、微力ながら私はそのつなぎ役として仕事をしています。二葉の同窓生にも医療関係者が大勢おり、現在諏訪湖畔に移転した諏訪日赤の看護部長は29回生の宮坂佐和子さん、全国日赤看護部長会副会長も務められ、さらに同期の金子ゆかり諏訪市長は県議時代に諏訪日赤の委員も歴任されています。薬剤師、看護師、技師の方々にも同窓生が多く、優秀な同窓生のお陰で社内で鼻を高くさせてもっています」。

「東京のど真ん中にあるこの会館は、そもそもは私立学校教職員のための昭和33年に建てられたものですが、今は建て替えられ、広く一般に利用されています。この会館の隣に私立の幼稚園から大学、専修まで各種学校の全団体の事務局が入る別館があり、私は大学卒業以来この中の私立中高の事務局に勤め、気がついていたらお局（笑）。諏訪清陵高校も同

「私は電機メーカーで翻訳に従事した後、米国の翻訳会社の日本支社を設立。電気電子といった技術翻訳の世界にとつぶり35年？翻訳という仕事は1文字訳して10円、20円という世界。手書きの時代からタイプライター、ワープロ、パソコン、インターネットの時代を経て、この先は機械翻訳も本格化？時代の変遷とともに唯一変わらないのは、1文字に目一杯の情熱を注げる仲間の存在かと。社員5名は全員女性、シングルマザーも数人。彼女たちの生活を守ることも私の責務かもしれません。気が付くと二葉から女子大、女子ばかりのメーカ翻訳部門と、ずっと女性社会に身を置き、女性の優秀さ、逞しさ、そして共に働く心地よさを存分に味わってきた気がします。最後に少々宣伝、昨年からディズニーの幼児向け英語教材を翻訳中。お子様、お孫様へのプレゼントにご検討ください！」

～地方創生 ふるさと諏訪からのご案内～

諏訪市への移住に興味のある皆さんへ

住居、雇用、介護などの様子を聞いてみませんか!!

◆日時 平成29年9月14日(木) 午後1時30分から(1時間半程度)

◆会場 銀座NAGANO

東京都中央区銀座 5-6-5 NOCO 2F TEL 03-6274-6015

東京メトロ銀座駅 A1・B5 出口から徒歩 1分、JR 有楽町駅から徒歩 7分

◆内容 移住プロモーションビデオの上映・移住施策(補助金)のご案内等

◆対象 諏訪二葉高校・諏訪清陵高校を卒業され首都圏にお住まいの方

◆申込み 不要 当日、直接会場へ(事前に連絡頂いた方にはお席を用意します)

◆問合せ 諏訪市 秘書広報課 TEL 0266-52-4141 内線 350 担当 池上宗男

E-mail: hisiyokoho@city.suwa.lg.jp

参加者には諏訪を偲ぶ記念品を進呈します

一押しの県産品を販売していま～す!



平成 30 年 定期総会のお知らせ

日時:平成 30 年 5 月 19 日(土) 午前 10 時～午後 3 時
 会場:アルカディア市ヶ谷(私学会館) 市ヶ谷駅徒歩 2 分
 東京都千代田区九段北 4-2-25 電話 03-6685-0541
 会費:5,000 円(昼食パーティー)

- 内容:1 総会
 平成 29 年度事業報告、決算報告、監査報告
 平成 30 年度役員紹介、事業計画(案)、予算(案)
 2 講演「二葉の 22 年」
 二木 六徳氏(元諏訪二葉高校美術科教師)
 3 茶話会
 ※詳細と申し込みは、平成 30 年 3 月末ご案内します。



二木 六徳氏 MUTSUMORI FUTATSUGI

昭和 9 年、長野県南安曇郡三郷村に生まれる。昭和 34 年、東京芸術大学美術学部油画科卒業後、長野県の高校教師となる。諏訪二葉高校には昭和 37 年から 22 年間勤務。娘の誕生以来、絵本の世界に興味を持ち生徒にも絵本を作らせる。「絵本の世界」(らくだ出版)に「父の詩画集」連載。「あきくんとかみなりドンくん」(ポプラ社)、「にじいろのマガタマ」(そしえて)、「感性があふない」(毎日新聞社)の表紙・挿絵を描く。信濃毎日新聞に「諏訪の四季」(絵と文)を 1 年間連載。イルフ童画館初代館長。

平成 29 年度 幹事会のお知らせ

日時:11 月 12 日(日)
 午前 9 時～12 時
 会場:主婦会館プラザエフ
 四ツ谷駅麹町口徒歩 1 分
 東京都千代田区六番町 15
 電話 03-3265-8111

- 内容:1 平成 29 年定期総会報告
 2 平成 29 年度支部活動について
 3 平成 30 年度に向けて
 総会アンケート結果報告
 4 その他

※幹事の皆様には後日ご案内します。

「いちんな会」のこと

高校 17 回生 松岡 節子

私達 17 回生は、昨年古希を迎えました。11 月 18 日(金)、古希を祝う同期会を開催。東京スカイツリータウンの中華レストランにて、秋晴れの絶景と粋なランチを楽しみながら親交を深めました。北海道、仙台、諏訪からの参加者もあり、出席者 11 名が華やかで楽しい特別な時間を過ごしました。

同期会は、卒業して 23 年目の平成 10 年にスタート。その後 2 年に 1 度開催しています。出席者は常に 13 人前後。今回は古希を機会に一人でも出席者が増えれば、と願って全員に通知しました。しかし残念な事に今までと変わらない状況でした。親の介護、自身の健康、仕事の都合等忙しい日々のご様子。17 回生が支部長の年は、多くの方の協力があり感激したものでした。

出席の方が交流のある友人に参加のお誘いの声掛けをし、それをきっかけに出席してみようと思う方が出たければ、と思っています。

同期会報告



編集後記

◆子ども時代を信州で過ごした私たちにとって、関東の夏は辛いものがあります。皆様も、諏訪の涼しい夜が恋しく思われるのではないのでしょうか。◆昨年度に引き続き、今回も東京支部の全員の皆様に「支部だより」をお送りしています。維持費改定をご理解いただけますよう、お願いいたします。◆7 ページには、諏訪市の情報を広告として掲載いたしました。◆今回、

物故者名簿は、平成 29 年 5 月 30 日より改正個人情報保護法が施行されましたので、今回から掲載を差し控えて頂きます。ご逝去された皆様には、謹んでご冥福をお祈りいたします。なお、お問合せは下記の支部長・役員にお願いいたします。

◆今度も同窓会東京支部の継続にご協力いただけますよう、お願いいたします。(村松)

【平成 29 年度役員連絡先】

役職	氏名	電話・FAX
支部長	五味のりほ	042-335-5533
副支部長	村松多寿子	03-3970-4440
副支部長	江原美規子	042-525-3798
副支部長	神長こぎく	048-794-4723
事務局	瀧田 由織	044-965-1345



母校のアルバム

